

お茶の水女子大学グローバルCOEプログラム  
「格差センシティブな人間発達科学の創成」  
基礎問題プロジェクト第12回研究会

# 韓国<sup>①</sup>の福祉レジームと 女性の社会権

2012年2月15日（水）16:00~18:00  
お茶の水女子大学 本館103教室

報告：金 智美（韓国 慶南大学准教授）

「近年の韓国福祉レジームの変化と女性の  
社会権—保育・長期療養政策を中心に—」

総括コメント：平岡公一（お茶の水女子大学教授）

使用言語：日本語  
無料・申込不要

グローバルCOEプログラム基礎問題プロジェクト研究会  
の最終回となる今回は、これまでの研究会で取り上げな  
かったケアサービス（保育、介護）と女性の社会権という  
テーマについて、韓国と日本の福祉政策の比較研究に取り  
組んでこられた金智美氏（慶南大学）に研究報告をお願い  
しました。金氏の報告を受けて、格差センシティブな社会  
政策のあり方について総括的な討論を行いたいと思います。

皆様のご来場をお待ちしています。

主催：  
お茶の水女子大学グローバルCOEプロ  
グラム「格差センシティブな人間発達科学の  
創成」基礎問題プロジェクト

共催：  
福祉社会学会

お問い合わせ：  
お茶の水女子大学グローバルCOE事務局  
〒112-8610 文京区大塚2-1-1文教1-103  
Tel&Fax：03-5978-5247  
E-mail：jimu-gcoe@cc.ocha.ac.jp  
HP：http://ocha-gaps-gcoe.com/

